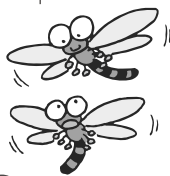




2017.9.30 VOL.127



もくじ

- | | |
|-----------------------|--|
| 1 茨城県PTA振興大会 | 6 第49回日本PTA関東ブロック研究大会 群馬大会 |
| 2 茨城県PTA振興大会 | 7 PTA広報紙の作り方研修会 |
| 第65回日本PTA全国研究大会 仙台大会 | 8 県内ホッと情報 |
| 3 女性ネットワーク委員会研修会報告 | 9 平成29年度茨城県PTA振興大会 表彰式典・書き損じはがき回収活動の案内 |
| 4-5 平成29年度 新体制の顔ぶれと抱負 | 10 (一社)茨城県PTA安全互助会からのお知らせ・編集後記 |

茨城県PTA連絡協議会

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1丁目5番38号
電話：029-227-4779 FAX：029-231-3878
E-mail：webmaster@ibarakiken-pta.ne.jp
ホームページ：http://www.ibarakiken-pta.ne.jp
編集：同 広報委員会

【平成29年度スローガン】

みんなで学び協力しあうPTA

～全ては未来と子どもたちのために～

単P会長！全員集合！！

茨城県PTA振興大会

11月25日(土)開催

東海文化センター

講演会：「いのちと夢のコンサート」

講師：弓削田 健介氏(合唱作曲家)

全国を旅しながら年間150～200回のコンサート&各地の合唱団に楽曲を提供。そのスタイルから「放浪の合唱作曲家」「音楽版 山下清」と呼ばれている。2014年には、日本PTA全国研究大会長崎大会にてフィナーレの企画と演奏を担当。





案内

茨城県PTA振興大会

PTA活動とは？と考えることはありますか？

PTAの基本理念は「すべての子どもたちを幸せに、そして健やかに育てよう」です。

私たちは、これを念頭に、相互に理解し合い、広域的に手をつなぎ、協働していかなければなりません。

茨城県PTA振興大会では大会を通じて、互いに刺激を与え合いながら、県内の仲間たちと学びの時間を共有し、PTA会員の社会的役割、また親としての責任と義務について共通理解を深め、そして発信していきます。県内各校の会員が一堂に会することのできる、大変貴重な機会です。

今年は、合唱作曲家の弓削田健介氏による講演会の他、子どもたちによるアトラクションなどを企画しており、県振興大会ならではの内容となっております。

今年の秋は、東海村で互いに研鑽してまいりましょう。

広報委員 高木 貴之



第65回日本PTA全国研究大会

仙台大会 平成29年8月25日(金)～26日(土)

つながろう PTA！子どもたちの輝く未来のために
～杜の都発！みちのくの今を伝えたい 感謝の思いと確かな歩みとともに～

杜の都の仙台大会に茨城各地区から総勢74名で参加しました。復興支援に対する深い感謝の心と、復興への力強い意志と歩みを感じた有意義な2日間でした。

【1日目 分科会】

特別第1分科会では、いじめの現状と課題を学びました。鳴門教育大学の森田洋司先生の基調講演は、熱い思いと気さくなお人柄が伝わるあっという間の90分でした。寸劇を交えたパネルディスカッションは、子どもたちとの接し方を見つめ直すよい機会になりました。



ウェイトリフティング五輪メダリスト 三宅親子

【2日目 全体会】

仙台すずめ踊りで幕を開け、ウェイトリフティング五輪メダリストの父娘、三宅義行氏と宏実氏による記念講演が行われました。厳しい勝負に徹する身でありながら優しい笑顔と穏やかな語り口が印象的なお二人から、家族の信頼関係の大切さを再認識しました。

仙台の皆様の温かいおもてなしに感謝申し上げます。

広報委員 若杉 勇



全体会を前に気合十分な茨P連メンバー



平成29年度 茨城県PTA連絡協議会 女性ネットワーク委員会 研修会報告

7月8日(土)、夏本番のような日射しの中、大洗文化センターにおいて、茨P連女性ネットワーク委員会の研修会が開催されました。県内各地から集まってくれた大勢の皆様のおかげで、盛大な研修会となりました。

第1部は、水戸女子高等学校長の鈴木康之先生の講演です。今年度の活動テーマである「学ぼう！伝えよう！大切なこと」を演題に、お話しいただきました。具体的な例でわかりやすく、家庭教育の大切さを再確認することができました。



開会前のなごやかなひととき



スライドを使った活動発表

認すること
ができました。

第2部では、女性ネットワーク委員会の活動について各地区の委員長・副委員長が発表し、よくわかったとの評価をいただきました。今後の各地区、市町村での研修会の参考になれば幸いです。

最後に研修会の開催にあたり、お力添えをいただきました多くの皆様に心より感謝申し上げます。

茨P連女性ネットワーク委員会委員長 黒田 さえ子

平成29年度茨P連女性ネットワーク委員会

委員長	黒田 さえ子	神栖市立軽野小学校	委員	細谷 五月	水戸市立寿小学校
副委員長	會澤 香理	水戸市立赤塚中学校	委員	石川 あゆみ	日立市立台原中学校
副委員長	佐野 由美子	高萩市立東小学校	委員	須藤 志保	行方市立玉造小学校
副委員長	熊谷 恵子	鹿嶋市立大野中学校	委員	沼崎 久美子	河内町立みずほ小学校
副委員長	堺 仁美	阿見町立阿見中学校	委員	岡部 奈美	結城市立結城南中学校
副委員長	倉田 梢	常総市立玉小学校	顧問	井口 理恵	前茨P連女性ネットワーク委員長



～平成29年度地区別活動テーマ～

中央地区

「考えよう！
大切なこと、
子どもの心と体を
育てるために」

県北地区

「未来の子どもたちへ」
～食から伝える
親のおもい～

県東地区

「大切なことって
何だろう？」
～子どもたちの豊かな心と
生きる力を育むために～

県南地区

「親も子も人間力を
育てよう！」
～地域社会とともに
生きる大切さを伝える～

県西地区

「子育ては
一つじゃない！」
～PTCAから
学ぼう！伝えよう！
大切なこと～

副会長 畠山 佳樹

(中央地区
那珂市立芳野小学校)

PTA活動は、子どもたちや学校への貢献だけでなく、職場や家庭以外の活躍の場を保護者に提供し、成長させてくれる重要な役割があると感じています。保護者の学ぶ姿、一生懸命頑張る姿は、きっと子どもたちに有形無形のよい影響をもたらすと信じています。PTAに関して様々な声が聞かれる昨今ですが、社会の宝である子どもたちの成長を見守る私たちPTAの役割は非常に重要です。一緒に頑張っていきたいと思います！



広報委員会

広報委員会では、今年度も2回、広報紙“われら茨P連”を発行してまいります。県内のPTA行事を中心に、読者の皆様に「わかりやすく、よみやすい」と思っただけのように心がけてまいります。また、情報共有のため、皆様からの寄稿や情報提供も募集しています。ぜひ、情報を広報委員会までお寄せください。一緒に“われら茨P連”を作っていきますよう！

副会長 齊藤 裕光

(県西地区 筑西市立関城中学校)

子どもを毎日見ていると日々成長しているのが感じられます。その子どもたちのため、いろいろな活動を行い、汗を流しているPTAは素晴らしい活動だと思います。その活動の中で先生方や仲間と協議し問題を解決していく、このような活動を通して私たちPTAも大きく成長することができるのではないのでしょうか。



いつも「子どもたちのために何をしなければならぬか」を確認しつつ、また「どうせやるなら楽しく前向きに！」をモットーに活動に取り組んでいきたいと思っています。

副会長 木村 光広

(県南地区
石岡市立石岡中学校)

本年度、副会長を務めさせていただきます木村です。初めての経験です。で本部の足を引っ張らないように努力し、茨P連の平成29年度スローガン「みんなで学び協力しあうPTA」を実践していきます。私のPTA活動におけるモットーは、「楽しく・笑顔で…」です。会員の皆さまと共にモットーを忘れず、1年間頑張ってお活動させていただきます。



教育問題委員会

教育問題委員会は、子どもたちの安全確保や、よりよい教育環境をつくるため、PTAとして取り組むべき課題を検討し、改善に向けた活動を推進してまいります。本年度は「いじめ」を課題として取り組み、いじめ対策を検討し、子どもたちはもちろん、保護者への啓蒙活動にも邁進してまいります。

平成29年度 新体制の 顔ぶれと抱負



会長 佐藤 秀行

(県南地区 牛久市立牛久第二中学校)

本年度、3年目の会長となりました県南地区の牛久市立牛久第二中学校より参加しております佐藤秀行です。昨年より引き続きよろしくお願い致します。

昨年は、日本PTA 関東ブロック研究大会茨城大会の開催にご協力をいただきありがとうございました。PTAは、保護者と先生の会ですが近年は地域の皆様の協力をいただきながら、子どもたちの未来のために活動しています。その活動の中でも最も重要なことは、私たちが常に勉強し成長していくことだと感じています。1年間、前向きに楽しんでいきましょう。

副会長 山本 主税

(県東地区 鹿嶋市立大同西小学校)

県東地区P連代表副会長を3年間務め、その任期の中で、平成28年度関東ブロック茨城大会第6分科会実行委員長という、貴重な経験をさせていただきました。その中で得た、諸先生方からのご指導や、保護者の方々の熱心なご協力への感謝を忘れず、積極的に取り組んでまいります。



組織運営委員会

本年度は、組織運営委員長として、昨年の関東ブロック茨城大会で築かれた県内のまとまりを大切に、日々変化社会状況に対応できるPTA活動を目指し、しなやかな運営を進めていきたいと思っています。皆様のご協力をお願いいたします。

副会長 黒田さえ子

(県東地区
神栖市立軽野小学校)

今年度も引き続き、副会長の任にあたらせていただきます。3年目ですが新たな気持ちで取り組みたいと思います。学んだことをできる限りお伝えし、コミュニケーションを大切にしながら務めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



女性ネットワーク委員会

平成29年度、茨P連女性ネットワーク委員会は、家庭教育力の向上を目指す活動を進めます。子どもたちの豊かな心と生きる力を育むために、保護者がすべきことを改めて考え、PTAの仲間や地域の交流を通して、子育ての中心となる家庭での教育について学んでいきたいと思っております。

副会長 伴 敦夫

(学校長会 水戸市立第一中学校)

深刻化するいじめ問題への対応や新たな運動部活動の在り方等、喫緊の課題に様々な機関や専門家による検討が行われる中、多くの学校で、間近に迫った「特別の教科 道徳」や新学習指導要領の実施に向けた準備や先行的な取り組みが行われています。日本の教育が大きく変わろうとしている今、私たちは、こうした教育の動きをしっかりと受け止め、「子どもたちの健全育成」のために何をすべきかを考えて活動していくことが大切であると考えます。副会長として、茨P連のお役に立てるよう努力してまいりますので、よろしくお願い致します。



副会長 勝山 起一

(県北地区 日立市立久慈中学校)

本年度から副会長に就任しました。2年前に日立市P連を卒業し、今年度から茨P連の副会長に就任することは夢にも思いませんでした。役員の話があったときは、正直困りました。私は、運よく子どもを授かり、PTAに出会い、PTA活動によって、さまざま出会いと経験を重ねてきたことを思い出し、また新たな場所に立つことを決意しました。スタートした今は、同じ目標をもった役員たちとともに、佐藤会長を支え頑張っていきます。また、PTA活動の素晴らしさを伝えていながら自分自身も成長し、「楽しく元気に感謝を忘れず」活動して行きます。新参者ではありますが、よろしくお願い致します。





案内

第49回日本PTA関東ブロック研究大会 群馬大会

平成29年10月21日(土)～22日(日)に群馬県の高崎市内を会場に「第49回日本PTA関東ブロック研究大会群馬大会」が開催されます。

第1日目は7つの会場で分科会が、第2日目は全体会が実施されます。分科会では県内から、次の2校が事例発表を行います。

第5分科会(健康・食育)

研究テーマ「未来を生き抜ける健康と元気を子どもたちに！」

研究発表 「学校・家庭・地域が一体となった野菜栽培活動」

結城市立江川南小学校 PTA 会長 久保谷 文男 氏

<発表内容>

地域の特色を生かし、子どもたちが土に触れる農業体験を行っています。種から育てた野菜を調理する食育活動を始めとする様々な活動を、地域の方々との温かい交流を交えながら進めています。今回は、全児童で行う「枝豆栽培活動」と3年生が中心となって行う「白菜栽培活動」について発表します。

白菜栽培活動は17年目を迎えました。種まき・栽培・収穫を自分たちの手で行い、出荷の様子を目のあたりにし、流通の仕組みも学びます。そして、収穫した白菜を親子で調理して、お世話になった方々に感謝の気持ちを込めて振る舞います。このような野菜栽培活動にかかわれることを誇りに思っています。



結城市立江川南小学校～白菜栽培～

第6分科会(安心安全)

研究テーマ「安全対策,環境整備と共に,自分の安全を守れる子どもたちにするために！」

研究発表 「海の町に生きる」

日立市立河原子小学校平成29年度PTA会長 関 正克 氏

日立市立河原子小学校平成28年度PTA会長 川崎 修 氏

日立市立河原子小学校平成28年度PTA役員 門馬 洋一郎 氏

<発表内容>

東日本大震災発生の時、河原子学区は日立市の中で最も多くの大規模半壊の被害に遭いました。津波による死者、行方不明者は出なかったものの、大津波が到達する認識が低く多くの問題点が露呈したと思います。もう少し大きな津波が到達していたら、どのような被害が発生していたか想像できません。大震災は今の6年生が入学する前に発生し、当時の記憶の無い児童も増えています。海の町に生きる私たちは、どうしてもあの時得た教訓を伝え続けたかったのです。

そのために私たちは、「釜石の奇跡」で有名な渡邊氏と地元出身アナウンサー薄井氏を講師に招き、約600人の皆様にご来場いただき講演会を実施しました。児童及び地域に対し改めて防災について考えるきっかけを作れたと思います。



日立市立河原子小学校～安全な街づくりをめざして～



報告 P T A 広報紙の作り方研修会

今年度の研修会は、県内3会場で開催しました。

「茨P連主催 中央地区会場に参加して」

6月2日(金)、茨城県水戸生涯学習センターにおいて、茨P連主催の「P T A 広報紙の作り方研修会」が開催されました。



他校の方々との情報交換

平日の開催にもかかわらず、49名の参加があり、とても有意義で貴重な研修会となりました。講師の坂場安男先生は、長年P T Aの広報紙の指導に携わっておられ、現在は県の広報紙コンクールの審査員でもあります。広報紙の話の前に、先生お得意の作品もを見せていただき、楽しく広報紙の作り方を勉強しました。「P T Aの広報紙って大変です!」という言葉が聞かれますが、わかりやすく、教えていただけるので、是非とも大勢の方に研修会に参加していただきたいと思いました。

広報委員 會澤 香理

「茨P連主催 県北地区会場に参加して」

6月6日(火)、茨城県県北生涯学習センターにおいて開催された「P T A 広報紙の作り方研修会」に参加させていただきました。

私は、P T Aの役員は5年ぶり、しかも広報委員会は初めてで「広報紙初心者」の委員長です。不安だらけのスタートでしたので、ぜひとも委員会活動に生かせるヒントをいただきたい!との思いで会場へ向かいました。

講師の坂場先生のお話や具体的な実習(タイトルの付け方や自校の広報紙の採点)、他校の方々との白熱した情報交換など、大変充実した内容で、10時から15時まであっという間に過ぎた一日でした。特に、P T A「広報紙」が「後報紙」や「学校だより」にならないように、という先生のアドバイスには、目から鱗が落ちました。

コンクール入選常連校の広報紙も沢山見せていただきました。プロのお仕事では?と見まがうほどの素晴らしい完成度に感心するやら落ち込むやら…。予算や時間、技術的に同じような広報紙を作ることは難しいかもしれませんが、保護者目線の学校と家庭の架け橋となる広報紙になるような、本校なりの小さな工夫をしていくことならできると、そう思いながら帰路につきました。

日立市立油縄子小学校P T A 小野 宏子



すぐれた広報紙を紹介する坂場先生

「茨P連広報委員会主催研修会に参加して」

6月24日(土)、恒例の「広報紙の作り方研修会」を開催しました。48名の各小中学校の広報委員さんが参加しました。

全国コンクールで奨励賞を受賞した、茨城大学教育学部附属中学校P T Aの田中敏政氏による実践発表では、工夫と改善を重ねて宝物ができたとの話に勇気づけられました。



広報紙のポイントを解説

住谷里子先生の講話では、優れた広報紙作りのポイントに基づいて、出席者同士での評価、特集の企画案の作成を行いました。実践的でユーモアたっぷりの2時間で、広報紙作りの楽しさと意義を実感しました。

毎年開催していますので、広報委員さんは、ぜひ、ご参加ください!

広報委員 山本 修司



住谷先生の熱血指導!!



県内 ホット情報 放課後子ども教室「いなりくらぶ」

中央地区

わが水戸市立稲荷第二小学校は、桜で有名な六地藏寺の近くにあり、100年以上の歴史ある学校です。20年程前に新興住宅地ができて移転し、現在は300名近い児童が在籍しております。

平成26年度より、NPO ヴェレンさんのお手伝いをいただき毎月2回、校庭・体育館・図工室で遊ぶ放課後子ども教室「いなりくらぶ」という活動を発足させました。初年度は、数名のNPOスタッフだけで85名の児童の活動をサポートしました。次年度より保護者主体の運営としましたが、集まったのは保護者5名だけでした……。ノウハウが無いと



つかんで、さわって、お魚体験



しのパンを炭火で焼く子どもたち

ころから、試行錯誤しながら意見を出し合い、登録している保護者には最低1回はお手伝いいただけるようにしました。現在は、130名の登録があります。7月は、かき氷、お魚体験。12月はミニパフェ作り、3月は、しのパン（炭火焼きパン）作りと様々な活動をしています。新旧PTA会長、後援会会長もこの活動を支えて下さり、毎月楽しみにしてくれています。私たちスタッフもこの活動が長く続けられるようにと祈りつつ、楽しく活動しています。

水戸市立稲荷第二小学校PTA 萩原佐江子

県内 ホット情報 「大生原小学校でのダンボールハウスづくり」 県東地区

夏休みに入った7月の最終土曜日と日曜日に、全校児童を対象に開催されています。大生原公民館主催のこのイベントでは、「おやじの会」や「北浦湖畔自然を守る会」の方々の協力を得て、ダンボールハウスづくりをメインに、花火やプール遊び、潮来第二中学校吹奏楽部による演奏会、北浦湖畔の清掃などを行っています。

ダンボールハウスづくりでは低学年・高学年の子どもたち

が協力して設計図を作り、自分たちが泊まる

ハウスを作りますが、校庭のダンボールハウスで泊まるというだけでなく、災害時の心構えとしても継続しています。

毎年地域の方々や多くの保護者の皆様、学校の協力により開催できる行事です。これからも続けていければと思っています。

潮来市立大生原小学校PTA会長 石津 光浩



設計図通りにできるかな？



完成！ダンボールハウス！！



平成29年度 茨城県PTA振興大会 表彰式典

日時：平成29年12月2日（土）
 受付：10時 開会 10時30分
 場所：フェリヴェールサンシャイン
 住所：茨城県水戸市白梅2-3-86
 電話：029-246-5500



平成28年度の様子

表彰内容

- ◆優良PTA文部科学大臣賞
- ◆日本PTA全国協議会 会長表彰
- ◆茨城県PTA連絡協議会 会長表彰
- ◆第39回全国小・中学校PTA広報紙コンクール表彰
- ◆第26回茨城県PTA広報紙コンクール表彰
- ◆家庭教育実践事例集第52集「愛の記録」表彰
- ◆楽しい子育て全国キャンペーン三行詩表彰

平成28年度 楽しい子育て全国キャンペーン「三行詩コンクール」受賞者

茨城県PTA連絡協議会長賞（優秀賞） <小学生の部>
 ひたちなか市立東石川小学校 1年 菊地 夏帆

かえったら おおきなこえで ただいま
 おかあさんにおかえりっていわれるとうれしい
 おかあさんもただいまっていわれるとうれしいよって いってたよ。

茨城県PTA連絡協議会長賞（優秀賞） <中学生の部>
 守谷市立けやき台中学校 2年 中山 阿耶

私の心が冷たい時
 母の手は魔法のように暖かい

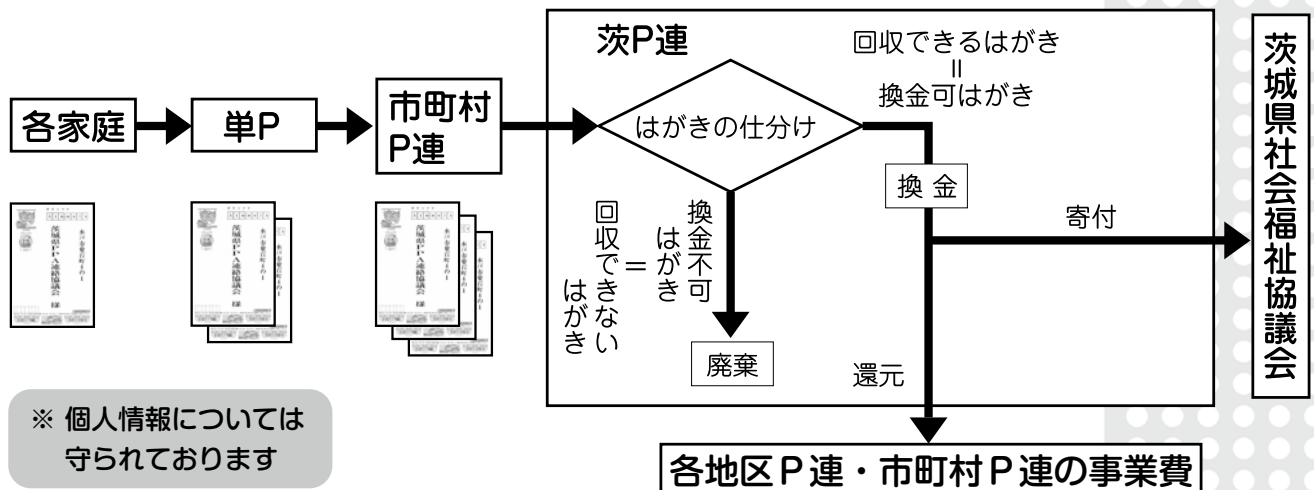


あなたの善意をお待ちしております

書き損じはがき回収活動 ～会員1人1枚以上を目指して！～
 お預かりした書き損じはがきは、次の目的のために使用させていただきます。

- 茨城県社会福祉協議会等への寄付を通じて、福祉のために
- 各地区P連・市町村P連への活動補助のために

【回収方法】 各家庭 → 学校（単P） → 市町村P連 → 茨P連





一般社団法人茨城県PTA安全互助会からのお知らせ

当会は会員の皆様が安心してPTA活動ができるようPTA会長の頼れるサポーターとして事業に取り組んでおります。主な事業は、以下に示す事故等に対応し、共済金や見舞金を給付しています。

〈共済金の区分と補償内容、共済金額及び被共済者の範囲〉

共済金の区分	補償内容	共済金額
① 死亡共済金	PTA主催又は共催による活動中の傷害（急激かつ偶然外来の事故により身体に被った傷害に限る。以下同じ。）により、事故の発生日からその日を含めて180日以内に死亡したとき（熱中症によるものを含む。）	200万円
② 死亡共済金	PTA主催又は共催による活動中において突然死（上記が適用されない疾病による急死）したとき	100万円
③ 後遺障害共済金	PTA主催又は共催による活動中の傷害により、事故の発生日からその日を含めて180日以内に共済約款に定める身体障害の状態（後遺障害）となったとき	6万円～200万円
④ 負傷共済金	PTA主催又は共催による活動中における傷害により、入院又は通院したとき	5千円～12万円
⑤ 手術共済金	PTA主催又は共催による活動中における傷害により、その直接の結果として入院をともなう手術をしたとき	2万円～4万円
⑥ 疾病共済金	PTA主催又は共催による活動中における発病等により、入院又は通院したとき	5千円～3万円
⑦ 入院共済金	PTA主催又は共催による活動中に急激に心臓疾患、脳出血、脳梗塞等を発症し、その直接の結果として入院したとき	3万円

【被共済者の範囲】

- ア 単位PTA会員である保護者、教職員及び当該単位PTAを組織する学校に在籍する児童生徒等
- イ 児童生徒等の同居の親族
- ウ PTA行事への参加が事前にPTAより認められている活動の指導者及び支援者で、次に掲げる者としてします。
 - ① 正会員及び準会員の構成員からの依頼による代理出席者
 - ② 当会の役員、事務局員、県P連等の関連団体の役員及び事務局員
 - ③ 会員の構成員がPTA活動に参加するため、やむなく同伴した子
 - ④ ゲストティーチャー、学校支援ボランティア、学校安全パトロール隊、子どもを守る110番の家に従事する者等の活動の指導者及び支援者のうち、当会が承認する者
 - ⑤ 当会が承認したPTA関連団体の構成員

【給付例】



【注意喚起】

- ・アキレス腱断裂等の重度の負傷事故が増えています。準備運動を入念にしましょう。
- ・刈払機による小石が飛んでのガラス破損が多く発生していますので周囲に十分注意を！

〈見舞金の種類と給付条件及び給付金額〉

見舞金の種類	給付条件（PTA活動中）	給付金額
眼鏡見舞金	PTA主催又は共催による活動中の事故により、会員所有の眼鏡を破損したとき	実費（2万円限度）
香料見舞金	PTA主催又は共催による活動中に、PTAが法律上の賠償責任を負ったとき	一律 1万円
賠償見舞金	PTA主催又は共催による活動中に、PTAが法律上の賠償責任を負ったとき	対人 最高 2億円 対物 最高 500万円

※安全普及啓発事業も継続して実施していますのでご活用下さい。詳しくはホームページをご覧ください。

編集後記

PTA活動に携わって5年目、初めて広報を担当することになりました。広報紙を通してPTA活動をわかりやすく伝え皆様に理解を得るといこと、これが広報だとわかりました。「われら茨P連 Vol.127」をご覧になり、茨城県でのPTA活動を知っていただけたらうれしいです。

広報委員 後藤 通子